



「ものもらい」とお薬について

みなさんは「**麦粒腫**」という言葉聞いたことがありますか？眼の感染症の1つである**麦粒腫**ですが、聞いたことがない方が多いかもしれません。では、「ものもらい」という言葉はどうでしょう。こちらは聞いたことがある方も多いのではないのでしょうか。実はこの二つの言葉、同じ病気を意味しています。今回はこの「**麦粒腫**」についてご紹介します。

○**麦粒腫**とは？

麦粒腫は、ほとんどが**黄色ブドウ球菌**や**表皮ブドウ球菌**といったまぶたの皮膚にいる**常在菌細菌**による感染症です。そのため、感染力はそれほど強くはありませんが、目に怪我をしたときや病気により身体の抵抗力が落ちているときに**麦粒腫**になることがあります。なお、感染部位によって病名が異なり、まぶたの縁にある汗を出す腺やまつげの毛根に感染した場合を「**外麦粒腫**」、まぶたの内側にある皮脂を出す腺に感染した場合を「**内麦粒腫**」と呼びます。

○**麦粒腫**の症状は？

麦粒腫はからだの**抵抗力**が弱まっているときに発症しやすいといわれています。初めはまぶたの腫れや赤み、軽い痛みや痒みが表れます。炎症が強くなると腫れ・赤み・痛みが強くなります。化膿が進むと、腫れた部分が破けて膿が出ることがあります。膿が出てしまえば、自然と回復することがほとんどです。**麦粒腫**は通常、1週間くらいで治るといわれています。

○**麦粒腫**の治療薬は？

麦粒腫の治療は、主に**抗菌薬**の目薬や軟膏が使われますが、赤み・腫れ・痛みが強くと炎症の程度が大きいなど、症状が重い場合は**抗菌薬**の内服薬や**消炎点眼薬**を用いる場合があります。また、炎症が強くと化膿が進んだ場合は切開を行い、膿を出すこともあります。





<麦粒腫に使われる目薬、軟膏の一例（院内採用薬）>

●ベストロン点眼用 0.5%

：セフェム系の抗菌薬で、細菌細胞壁さいきんさいぼうへきの合成を阻害そがいすることにより抗菌作用を示します。

●レボフロキサシン点眼液、オゼックス点眼液

：ニューキノロン系の抗菌薬で、細菌の DNA 合成を抑えることにより殺菌効果ころつかを示します。

●タリビッド眼軟膏

：レボフロキサシンなどと同じニューキノロン系の抗菌薬です。炎症のある部位に塗って使います。

●エコリシン眼軟膏

：マクロライド系のエリスロマイシンと環状ペプチド系のコリスチンを含む抗菌薬で細菌の蛋白合成たんぱくごうせいを阻害し、また、細胞質膜さいぼうしつまくを障害して、増殖ぞうしょくを阻害することにより、抗菌作用を示します。

〇ふだんから気をつけることは？

①目の周りをいつも清潔けいせつにしておくことが、麦粒腫もちろんの予防になります。できるだけまぶたに触らないようにするのは勿論ですが、手洗いを習慣じゆんにして、汚れた手で目をこすらないようにしてください。また、洗顔せんがんに顔を拭くタオルは清潔なものを使用するようにしましょう。

②コンタクトレンズそうようを装用している人は、レンズをつねに綺麗な状態きれいに維持いじし、雑菌ざっきんが付かないようにする必要があります。装着期間そうちやくきかん・時間を守るなど、正しく使用するようにしましょう。また、レンズを装用する前や、はずす前に、十分に手を洗い、毎日の「洗浄・すすぎ・消毒・保存」をしっかりと続けましょう。なお、ものもらいになっているときは、点眼治療が必要になるため、また、コンタクトレンズの汚れなどにより症状を悪化させる場合もあるため、なるべくコンタクトレンズの装用は控えるようにしましょう。

③女性にょせいの場合は化粧けしやうの仕方によっても麦粒腫が起こりやすくなります。まつげの根元は細菌が住み着きやすい場所であるため、まつげの生え際のアイメイクはなるべく避けるようにしましょう。また、日頃からアイメイクをしっかりと落とし、清潔に保つことが大切です。

～お薬のことでご不明な点やご不安な点がある場合には、医師又は薬剤師までご相談ください。～